



平成30年6月12日

各位

会社名 エコモット株式会社
代表者名 代表取締役 入澤 拓也
(コード番号：3987 札証アンビシヤス)
問合せ先 取締役管理部長 工藤 貴史
電話番号 011-558-6600

発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

当社は、平成30年5月28日開催の取締役会において決議いたしました、新株式発行及び当社株式の売出しに関し、発行価格及び売出価格等を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行価格（募集価格）	1株につき	1,156円
(2) 発行価格の総額		404,600,000円
(3) 払込金額	1株につき	1,083.70円
(4) 払込金額の総額		379,295,000円
(5) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額	189,647,500円
	増加する資本準備金の額	189,647,500円
(6) 申込期間	平成30年6月13日（水）～平成30年6月14日（木）	
(7) 払込期日	平成30年6月21日（木）	

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格（募集価格）で募集を行います。

2. 当社株式の売出し（引受人の買取引受による売出し）

(1) 売出価格	1株につき	1,156円
(2) 売出価格の総額		383,329,600円
(3) 引受価格	1株につき	1,083.70円
(4) 引受価格の総額		359,354,920円
(5) 申込期間	平成30年6月13日（水）～平成30年6月14日（木）	
(6) 受渡期日	平成30年6月22日（金）	

(注) 引受人は引受価格で買取引受けを行い、売出価格で売出しを行います。

3. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売出株式数		102,000株
(2) 売出価格	1株につき	1,156円
(3) 売出価格の総額		117,912,000円
(4) 申込期間	平成30年6月13日（水）～平成30年6月14日（木）	
(5) 受渡期日	平成30年6月22日（金）	

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

4. 第三者割当による新株式発行

(1) 払込金額	1株につき	1,083.70円
(2) 払込金額の総額	(上限)	110,537,400円
(3) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額 (上限)	55,268,700円
	増加する資本準備金の額 (上限)	55,268,700円
(4) 申込期日		平成30年6月26日(火)
(5) 払込期日		平成30年6月27日(水)

<ご参考>

1. 発行価格（募集価格）及び売出価格の算定

(1) 算定基準日及びその価格	平成30年6月12日(火)	1,205円
(2) ディスカウント率		4.07%

2. シンジケートカバー取引期間

平成30年6月15日(金)から平成30年6月22日(金)まで

3. 今回の調達資金の用途

今回の一般募集及び本件第三者割当増資に係る手取概算額上限482,532,400円について、平成31年3月期中に、347,550,000円を事業拡大のための製品製造費用に、80,000,000円を人員採用費及び人件費に、残額を借入金の返済原資に充当する予定であります。

なお、上記資金については、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

また、当社は平成29年6月の証券会員制法人札幌証券取引所アンビシャス市場への新規上場時に事業拡大のための採用費及び人件費並びに財務体質の強化を目的とした長期借入金の返済原資として公募増資及びオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資を実施しておりますが、今回の手取金の用途は、当該新規上場時に調達した資金の用途と重複するものではありません。当該新規上場時に調達した資金（手取概算額合計84,417,600円）につきましても、当初の予定通り平成30年3月期に事業拡大のための採用費及び人件費として60,000,000円を充当し、財務体質の強化を目的とした長期借入金の返済原資として24,417,600円を充当しております。

以上

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。